

## 第56回通常総会 会長あいさつ

平成29年 5月19日（金）

城山観光ホテル2F「ロイヤルガーデン」

本日は、平成29年度の第56回となります通常総会のご案内をいたしましたところ、皆様には、大変お忙しい中、ご出席をいただき、このように盛大に総会が開催できますことを感謝申し上げますとともに、厚く御礼申し上げます。

本日の総会には、鹿児島県から、知事代理として土木監の井多原 章一（いたはら しょういち）様と、土木部参事兼監理課長の富永信一（とみなが しんいち）様、また、厚生労働省 鹿児島労働局からは局長の江原 由明（えはら よしあき）様と、労働基準部長の吉野英信（よしの ひでのぶ）様にも、ご出席をいただいております。

ご来賓の皆様には、心から厚く御礼を申し上げます。

本日は、さきほどの表彰式において、昨年の叙勲、褒賞、及び国土交通大臣表彰 受賞者に対します顕彰と、平成28年度の全国建設業協会表彰の伝達、並びに県建設業協会の表彰を行いました。受章された皆様は、いずれも長年にわたり、本県の建設業の発展に尽力され、多大な貢献をされた方々でございます。

心からお喜びを申し上げますとともに、今後ますますのご健勝と、今回の受賞を契機に、後継者の育成をはじめ建設業界の発展のために、一層のご精

励あらんことをご祈念申し上げます。

さて、昨年9月に襲来した台風16号により、大隅地域や南薩地域を中心に、本県は大きな災害に見舞われました。各支部の会員企業の皆様のご尽力により、応急対策は講じることができたものの、災害の爪痕は大きく、本格的な復旧はこれからになりますが、工事の安全と品質の確保を第一に、施工・完成に努めていただきたいと思います。

申し上げるまでもなく、我々建設業の使命は、社会資本の建設や維持管理を通じて地域社会の発展を支えるとともに、災害時における活動等により、地域の安全・安心を確保することにあります。

「命を守る公共事業の担い手」として、「地域のまち医者」として、そして、「地方創生の担い手」として、建設業の果たすべき役割はますます重要性を増してきております。

一方、少子高齢化が進み、生産年齢人口が減少するなかで、建設業における担い手確保・育成は喫緊の課題となっており、平成32年以降、この問題が一挙に顕在化するとの指摘もあります。

この待ったなしの状況のなか、県においても、建設従事者の入職及び定着に向けて、「人材確保・育成事業」を創設され、本年度も、県単独事業として継続していただいておりますが、当協会といたしましても、県との連携をさらに緊密にして、積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

いま、政府を挙げて「働き方改革」への取り組みを加速化しておりますが、建設業においても、本年は「生産性革命前進の年」と位置づけられ、アイコンストラクションをはじめとする生産性向上の取り組みも一層本格化するこ

とから、業界としても積極的に対応することが求められます。

先年「担い手三法」が大幅に改正され、建設産業の担い手を中長期的に確保・育成するため、発注者の責務として、受注者が適正な利潤を確保できるよう施策を講じることが明記されました。これを受けて、設計労務単価の引き上げや、一般管理費、現場管理費の引き上げ等をはじめ、諸施策が着実に実施されつつありますが、業界としても、この法律の理念、目的を発注者と共有しながら、適正な賃金の確保や、社会保険未加入対策の推進に努めつつ、建設産業の経営環境・労働環境の改善を図らなければならないと考えております。

当協会といたしましても、これまで申し上げた諸課題に取り組んでおりますが、これを克服するためには、安定的・持続的な公共事業予算の確保が不可欠であることは申し上げるまでもありません。関係の皆様には、引き続き、特段のご高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

このような現状を踏まえ、本日の総会のスローガンとして、「建設業の健全な発展と担い手の確保・育成」「県土の強靱化と災害支援の強化」「社会的責任(CSR)の実践と公正な企業活動の推進」「労災死亡事故の絶滅と交通事故防止の徹底」の4つの柱を揚げたところであり、併せて、広報活動にも力を注いでまいりたいと考えております。

このほか、重点事業として、下請債権保全事業など「各種支援策等の活用促進」、電子納品など「IT化の推進」、「災害情報共有システム等の導入促進」など、様々な分野で、会員の皆様や関係機関と一体となって取り組まなければならないと考えております。

技術と経営に優れた会員企業が、地域で信頼され、事業継続が可能となるよう、今後とも、会員企業の受注機会の確保をはじめ、入札・契約制度の改善等に向けた要望活動や労働災害の防止など、積極的な協会活動に取り組んでまいります。

また、定款、会計基準等に基づいて適切な事業執行、財務処理に努めていきたいと考えておりますので、皆様方には、倍旧のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、本日提案しております各議案の審議が円滑に進みますよう、皆様方のご協力をよろしくお願いいたしますとともに、本日ご臨席の会員の皆様の、今後ますますのご健勝とご活躍を祈念いたしまして、総会の開催に当たってのごあいさつといたします。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。